

# 親子聖書日課

NO.1581 2019.1/13-19 名前

[日]「自分の目に正しいとすることを行う」なら、悲惨なことが起こります。女性を奪い、自分のものにし、相手の人権を全く無視するのです。現代のストーカー、援助交際、セクハラも同じです。御言葉に聴き従って、神の目に正しいことを行いましょ。

[月]ルツ記を見ると、嫁姑の関係は、永遠の敵でなく、永遠の友になれることが分かります。その秘訣は、二人共、相手を見たのではなく、主を見上げたからです。「あなたの神は、私の神」主を見上げ、主を信じれば、神の家族として誰をも愛せます。

[火]ボアズが落穂拾いするルツに心を惹かれたのは、彼女の心が美しかったからです。姑に献身的に尽くし、主を愛するルツは、主に顧みられただけでなく、人からも愛されました。ボアズもルツに伝えて「心に触れる慰めの言葉」をかけました。

[水]ナオミの願いにより、ルツがボアズにプロポーズした場面です。彼は驚きましたが、厚意をもって冷静に対応しました。特に「立派な婦人」としてルツの評判を落としてはならないと気遣いました。愛は相手を思いやり、相手の幸せを願うことです。

[木]ボアズは感情に流されず、自制のある意志の強い、責任感のある人でした。買取るとは「贖う」ことです。ボアズがルツの贖い主になったように、主イエスは私達の贖い主になられました。ボアズ→ダビデ→イエスと、贖い主の系図は続きます。

[金]サムエル記は上下からなるが、元々は一つです。内容はサムエルと彼によって油注がれ王となったサウルとダビデの歴史です。遂にイスラエル王国が確立しましたが、人々の罪は消えるでしょうか。預言者サムエルは母の涙の祈りで誕生しました。

[土]「子を主にゆだねる」とは、主に献げることです。ハンナは不妊の女として絶望状態にあった時、主に祈り続けたので、子供が与えられました。子供は主から与えられるものです。ですから、自分の願いでなく、主の願いで子供を育てることが大切です。



	聖書	問題	答え
日	士師記 21:1-25	それぞれ誰の目に正しいとすることを行いましたか。	
月	ルツ記 1:1-22	あなたの神は誰の神ですか。	
火	2:1-23	心に触れる言葉をかけていただいて、ルツは本当にどうでしたか。	
水	3:1-18	ボアズはルツに、私は何を果たしましたと言いましたか。	
木	4:1-22	主はあなたをどうすることはありませんか。	
金	サムエル上 1:1-20	エルカナと妻ハンナの間に生まれた子の名前は何かですか。	
土	1:21-2:11	私はこの子を主にどうしますと、ハンナは言いましたか。	
		<b>感想と祈りの課題</b>	